

# 2021年度 私立大学入学者選抜試験一覧

※2021年度大学入学者選抜試験について掲載しています。なお、二部、夜間部、フレックス制は除いています。

※掲載内容については、今後変更等の可能性もあるため、各大学公表の最新情報を大学HP等で必ず確認してください。

※一覧内では、「大学入試センター試験」を「センター」、「大学入学共通テスト」を「共通テスト」と記載しています。

※従来の「一般入試」は「一般選抜」、「AO入試」は「総合型選抜」、「推薦入試」は「学校推薦型選抜」へそれぞれ名称変更されます。

◎掲載内容については、今後変更等の可能性もあるため、各大学公表の最新情報を大学HP等で必ず確認してください。

【2019/10/25版】

大学	学部	学科/専攻	方式	項目	入学者選抜試験内容
北星学園大				出願書類	*出願時の提出書類で主体性を評価し得点化して合否判定に使用する ※調査書は得点化しない
			一般	選抜方法	*英語外部試験のスコアを得点加算として利用する
			共通テスト利用	選抜方法	*国は記述式問題の段階別評価を活用する予定 *数の記述式問題の得点はそのまま活用する *英語外部試験のスコアを出願要件として利用する 基準CEFRレベル:問わない
北海学園大			共通テスト利用	選抜方法	*英語外部試験は利用しない *国、数は記述式問題を含む
	人文、経営		一般	選抜方法	*英語外部試験のスコアを得点換算として利用する
	法、経済、工		一般	選抜方法	*英語外部試験は利用しない
北海道医療大				出願書類	「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」の評価資料として、調査書を活用する
			共通テスト利用	選抜方法	*共通テストを利用した選抜方法を実施 *数は記述式問題を含む *国は記述式問題を利用しない
北海道科学大			一般	出願書類	*web出願時に、志望動機を記入 ※志望動機は入学後の学生面談で活用する ※調査書の活動実績は点数化しない
				選抜方法	*国、数は「思考力・判断力・表現力」を評価する記述式問題を出題する *英語外部試験のスコアを得点換算として利用する
			共通テスト利用	選抜方法	*択一式問題に加え記述式問題についても合否判定に活用する
北海道情報大				出願書類	*出願書類に入学希望理由書を追加
酪農学園大	獣医	獣医	共通テスト併用型	選抜方法	*現行(2019年度)の学力試験を共通テスト併用型に変更
				選抜方法	*英語外部試験を利用する 英語外部試験の利用方法:みなし満点、得点加算 〈共通テスト〉数2<100>+外<100>=総点<200> 〈個〉理<100>+調<6>=総点<106> ※調査書を点数化して加点する
			共通テスト3教科5科目方式	選抜方法	数2<200>+理2<200>+外<200>+調<12>=総点<612> ※調査書を点数化して加点する
			共通テスト5教科5科目方式	新規実施	国<100>+歴<100>+数<100>+外<200>+(理or理基2)<100>+調<12>=総点<612> ※調査書を点数化して加点する
天使大				出願書類	*「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」を評価するために、活動報告書を面で活用する
			共通テスト3科目方式	選抜方法	*国、数は記述式問題も利用する予定 *外は共通テストを利用する *面は実施する
			共通テスト2科目方式	選抜方法	*英語外部試験のスコアを出願要件として利用する *面は実施する
医療創生大				出願書類	*調査書、JAPAN e-Portfolioを主体性等の評価として判定(加点)に活用する予定
			一般	選抜方法	*英語外部試験を利用する
			共通テスト利用	選抜方法	*共通テストを利用した入試区分を導入
国際医療福祉大			一般	選抜方法	*英語外部試験は、活動実績報告書への記載を求め、合否判定で参考とする予定 ※得点加算には利用しない予定
			共通テスト利用	選抜方法	*国は記述式問題を利用しない方向で検討 *数は記述式問題を利用する予定 *外は共通テストを利用する *英語外部試験は現行(2019年度)のセンター利用試験と同様に、出願書類のひとつとして合否判定で参考とする予定 ※得点加算には利用しない予定で検討
自治医科大	医	医	一般	選抜方法	*2次試験の論を廃止 *2次試験にて数+外の学力試験を実施
	看護	看護	一般	選抜方法	*共通テストは利用しない *英語外部試験は利用しない
高崎健康福祉大			共通テスト利用	選抜方法	*数の記述式問題は点数化して評価する予定 *英語外部試験を利用する
	農		共通テスト・中期、共通テスト・後期	出願書類	*調査書を合否判定に活用する
埼玉医科大	医	医	共通テスト利用	選抜方法	*現行のセンター試験利用に準じて移行する *英語外部試験のスコアを出願要件として利用する
女子栄養大				出願書類	*Web出願時に「主体性・多様性・協働性に関する経験」を記入 ※合否判定には使用せず、入学後の教育の参考資料として活用
			一般	選抜方法	*英語外部試験のスコアを出願要件として利用する
			共通テスト利用	選抜方法	*英語外部試験のスコアを出願要件として利用する
駿河台大				出願書類	*調査書を活用(書類審査)する予定

大学	学部	学科/専攻	方式	項目	入学者選抜試験内容
獨協大				出願書類	*Web出願時に、高校生活において「主体性をもって多様な人々と協働して学ぶ態度」をもって取り組んだ活動の成果や、留学・海外経験、取得した資格・検定などの提出を求める ※合否判定には使用せず、入学後の教育の参考資料として活用
			A方式・外部検 定試験活用型、 セ・英語資格	選抜方法	*英語外部試験の対象試験を4技能のみとする 英語外部試験の利用方法:出願要件 対象試験:英検、TEAP4技能、TEAP CBT、TOEFL iBT、GTEC Advanced、GTEC CBT、 TOEIC LR&TOEIC SW、IELTS、ケンブリッジ英検
			共通テスト利用	選抜方法	*国、数は記述式問題も利用する *外はリスニングも含む
文教大				選抜方法	*共通テストを利用した選抜方式を実施する *一部の選抜方式において、英語外部試験を利用する
明海大				出願書類	*「体験エッセイ」を課す *調査書については、参考資料として活用
			一般	選抜方法	*英語外部試験を利用する予定
			共通テスト利用	選抜方法	*外は共通テストの成績を利用するか、英語外部試験を利用するか選択可能にする予定
	歯	歯	一般	選抜方法	外+面+(数or理) ※外は英語外部試験を利用する予定
	共通テスト利用		選抜方法	外+面+[数or(理or理基2)]	
神田外語大			一般	選抜方法	*2科目型と併願可能な3科目型を新規実施
聖徳大				選抜方法	*英語外部試験を利用する予定
千葉工業大				出願書類	*Web出願時に、高校までに主体的に取り組んだ活動の成果を記入 ※合否判定には使用せず、入学後の教育の参考資料として活用
			A日程	選抜方法	国の一部に記述式問題を導入
			B日程、C日程、 共通テスト利用	選抜方法	*英語外部試験を利用する予定
			共通テスト利用	選抜方法	*数は記述式問題も利用する
			共通テスト・後 期	選抜方法	*個別試験を廃止
帝京平成大			共通テスト利用		*国、数は記述式問題も利用する
青山学院大				選抜方法	*英語外部試験のスコア提出方法 得点加算として利用:大学入試英語成績提供システムからの提出に限る 出願要件として利用:大学入試英語成績提供システムは利用しない
			全学部	選抜方法	*「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」の評価に重点を置く大学独自の出題にて実施 *外は「読む・書く」を測り、「話す」ために必要な語彙、理解度を備えているかを評価
			共通テスト利用	選抜方法	*国は記述式問題を利用しない *数は記述式問題を利用する *英語外部試験のスコアを得点加算として利用する
	文(英米文・B、 C方式)、経 済、理工(B方 式)を除く		個別・共通テス ト併用	選抜方法	*共通テストと独自の個別試験を組み合わせ利用する *共通テストの数は記述式問題を利用する *共通テストの国は記述式問題を利用しない
	文	英米文	個別・A方式共 通テスト併用	選抜方法	<共通テスト>国+歴公+外 <個>外
			個別・B方式共 通テスト併用	選抜方法	<個>外+総合問題 ※総合問題は英語での出題
			個別・C方式共 通テスト併用	選抜方法	<個>国+外
		史	個別・共通テス ト併用	選抜方法	*英語外部試験のスコアを得点加算として利用する <共通テスト>国+外+(歴公or数or理) <個>歴※記述・論述を含む
		日本文	個別・A方式共 通テスト併用	選抜方法	<共通テスト>歴+外 <個>国
			個別・B方式共 通テスト併用	選抜方法	<共通テスト>国+外 <個>国
		フランス文	個別・A方式共 通テスト併用	選抜方法	<共通テスト>国+歴公+外 <個>総合問題
			個別・B方式共 通テスト併用	選抜方法	<共通テスト>外 <個>総合問題※論述
		比較芸術	個別・共通テス ト併用	選抜方法	*英語外部試験のスコアを得点加算として利用する <共通テスト>国+外+(歴公or数or理) <個>論
		総合文化政策	総合文化政策	個別・A方式共 通テスト併用	選抜方法
	個別・B方式共 通テスト併用			選抜方法	<共通テスト>外+(歴公or数) <個>論
	法	法	個別・A方式共 通テスト併用	選抜方法	*英語外部試験のスコアを得点加算として利用する <共通テスト>国+外+(歴公or数) <個>総合問題※総合問題は国+歴公
			個別・B方式共 通テスト併用	選抜方法	*英語外部試験のスコアを得点加算として利用する <共通テスト>国+外+(歴公or数) <個>総合問題※総合問題は歴公+外
	国際政治経済	国際政治、国際コ ミュニケーション	個別・A方式共 通テスト併用	選抜方法	<共通テスト>国+外+(歴公or数) <個>総合問題※総合問題は歴公+外
			個別・B方式共 通テスト併用	選抜方法	*英語外部試験のスコアを出願要件として利用する <共通テスト>国+外 <個>総合問題※総合問題は歴公+外
		国際経済	個別・共通テス ト併用	選抜方法	<共通テスト>国+外+(歴公or数) <個>総合問題※総合問題は歴公+外
	経済		個別	選抜方法	<個>外+(歴公or数)

大学	学部	学科/専攻	方式	項目	入学者選抜試験内容
青山学院大	経営		個別・A方式共通テスト併用	選抜方法	*英語外部試験のスコアを得点加算として利用する 〈共通テスト〉国+外+(歴公or数) 〈個〉外※記述を含む
			個別・B方式共通テスト併用	選抜方法	*英語外部試験のスコアを得点加算として利用する 〈共通テスト〉数+外+(国or歴公) 〈個〉外※記述を含む
	社会情報	社会情報	個別・A1方式共通テスト併用	選抜方法	*英語外部試験のスコアを得点加算として利用する 〈共通テスト〉国+歴公+外 〈個〉外
			個別・A2方式共通テスト併用	選抜方法	*英語外部試験のスコアを得点加算として利用する 〈共通テスト〉国+外 〈個〉数
			個別・B方式共通テスト併用	選抜方法	*英語外部試験のスコアを得点加算として利用する 〈共通テスト〉数+外 〈個〉数
			個別・C方式共通テスト併用	選抜方法	*英語外部試験のスコアを得点加算として利用する 〈共通テスト〉外+(国or歴公) 〈個〉論
	コミュニティ人間科学	コミュニティ人間科学	個別・共通テスト併用	選抜方法	*英語外部試験のスコアを得点加算として利用する 〈共通テスト〉国+外 〈個〉論
	教育人間科学		個別・共通テスト併用	選抜方法	〈共通テスト〉国+外 〈個〉論
	地球社会共生	地球社会共生	個別・共通テスト併用	選抜方法	*英語外部試験のスコアを得点加算として利用する 〈共通テスト〉国+外+(歴公or数) 〈個〉論
	理工		個別・A方式共通テスト併用	選抜方法	〈共通テスト〉数+理+外 〈個〉数+理
個別・B方式			選抜方法	〈個〉数+理+外	
亜細亜大			一般・全学統一後期	選抜方法	*英語外部試験のスコアを得点換算として利用する 基準CEFRレベル:B1以上
			共通テスト利用	選抜方法	*英語外部試験は利用しない
	経営	ホスピタリティ・マネジメント	3教科型	選抜方法	新規実施
大妻女子大				出願書類	*出願時に「活動報告書」を記入
			B方式	選抜方法	*国の記述式問題は、段階別成績表示の結果を点数化しマークシート式問題の得点に加点して利用する *数の記述式問題は、得点をそのまま利用する *英語外部試験を利用する
	文	英語英文、コミュニケーション文化	B方式	選抜方法	〈共通テスト〉外+(国or歴公)
		日本文	B方式	選抜方法	〈共通テスト〉国+(歴公or外)
	比較文化	比較文化	B方式	選抜方法	〈共通テスト〉国+歴公+外
	社会情報	社会情報/環境情報、情報デザイン	B方式	選抜方法	〈共通テスト〉(国or外)+(歴公or数or理or理基2)
社会情報/社会生活情報		B方式	選抜方法	〈共通テスト〉国+外+(歴公or理or理基2)	
大妻女子大	人間関係	人間関係/社会	B方式	選抜方法	〈共通テスト〉国+外
		人間関係/社会・臨床心理	B方式	選抜方法	〈共通テスト〉(国or数or外)→2 ※数の2科目選択不可
		人間福祉	B方式	選抜方法	〈共通テスト〉国+(歴公or外)
	家政	食物	B方式	選抜方法	〈共通テスト〉国+外+(理or理基2)
		児童/児童	B方式	選抜方法	〈共通テスト〉国+外
		児童/児童教育	B方式	選抜方法	〈共通テスト〉国+(外or理or理基2)
		被服	B方式	選抜方法	〈共通テスト〉(国or外)+(歴or理or理基2)
ライフデザイン	B方式	選抜方法	〈共通テスト〉(国or外)+(歴公or数or理or理基2)		
学習院大	文	英語英米文化、哲	共通テスト3教科型	新規実施	*共通テストを利用した入試方式を導入 〈共通テスト〉国+外+(歴公or数or理) ※国、数は記述式問題を含む
		史	共通テスト3教科型	新規実施	*共通テストを利用した入試方式を導入 〈共通テスト〉国+歴公+外 ※国は記述式問題を含む
		日本語日本文化、教育	共通テスト5教科型	新規実施	*共通テストを利用した入試方式を導入 〈共通テスト〉国+歴公+数+外+(理or理基2) ※国、数は記述式問題を含む
	文(心理、ドイツ語圏文化、フランス語圏文化)、法		共通テスト3教科型	新規実施	*共通テストを利用した入試方式を導入 〈共通テスト〉国+外+(歴公or数) ※国、数は記述式問題を含む
	法、理(化学)		プラス	選抜方法	廃止
	経済	経済	共通テスト4科目型	新規実施	*共通テストを利用した入試方式を導入 〈共通テスト〉国+数①+外+(歴公or数②) ※国、数①は記述式問題を含む
			共通テスト6科目型	新規実施	*共通テストを利用した入試方式を導入 〈共通テスト〉国+数2+外+[歴公or(理or理基2)]→2 ※国、数は記述式問題を含む
	国際社会科学	国際社会科学	共通テスト4科目型	新規実施	*共通テストを利用した入試方式を導入 〈共通テスト〉国+数①+外+(歴公or数②) ※国、数①は記述式問題を含む
	理	化学	共通テスト4教科6科目型	新規実施	*共通テストを利用した入試方式を導入 〈共通テスト〉国+数2+理2+外 ※国、数は記述式問題を含む ※理:物+化

大学	学部	学科/専攻	方式	項目	入学者選抜試験内容
学習院女子大				出願書類	*主体性や協調性を示す資料を出願時に提出 ※合否判定には使用せず、入学後の指導に活用する
				選抜方法	*共通テストは利用しない
北里大	看護を除く			選抜方法	*英語外部試験は利用しない
	看護		一般	選抜方法	*英語外部試験のスコアを加点加算として利用する
	獣医		共通テスト利用	選抜方法	*国の記述式問題は、得点化し評価する
共立女子大			共通テスト利用	選抜方法	*国の記述式問題は、段階別成績を得点化しマーク式問題に加点する *数の記述式問題は、得点をそのまま利用する *外は英語外部試験と共通テストの両方を利用する
杏林大			共通テスト利用	選抜方法	*国、数は記述式問題も利用する予定 *英語外部試験は利用しない
慶應義塾大				選抜方法	*共通テストは利用しない *英語外部試験は利用しない
			一般	出願書類	*Web出願時に、「主体性」「多様性」「協働性」に関する経験を記入
工学院大			共通テスト利用	選抜方法	*国、数は記述式問題も利用する
國學院大				出願書類	*出願時に活動内容に関する書類の提出を検討中
			一般・後期	選抜方法	*英語外部試験のスコアを加点換算として利用する
			共通テスト利用	選抜方法	*国、数は記述式問題も利用する *英語外部試験のスコアを出願要件として利用する
国際基督教大	教養	アーツ・サイエンス	A方式	募集人員	募集人員:290人⇒240人
			B方式	選抜方法	英語外部試験の対象試験にケンブリッジ英検、GTEC CBT4技能を追加 対象試験:IELTS、TOEFL iBT、ケンブリッジ英検、GTEC CBT4技能
駒澤大				出願書類	*調査書、志望理由書の活用を検討 ※得点化はしない *JAPAN e-Portfolioは利用しない
			全学部	選抜方法	*英語外部試験を利用する 利用方法は①個別試験の外を受験、②英語外部試験のスコアを提出、③双方を受験し高得点を採用から選択可
			共通テスト利用	選抜方法	*国の記述式問題は段階別評価を点数化し、マーク式問題に加算する *数の記述式問題は得点をそのまま利用する *英語外部試験は利用しない
	仏教		共通テスト利用・中期	選抜方法	国+(歴公or数or理or理基2or外)⇒国+外+(歴公or数or理or理基2)
	経営	市場戦略	S方式	選抜方法	廃止
	グローバル	グローバル	T方式	選抜方法	外+(国or歴公or数)⇒国+外+(歴公or数) ※数:情報⇒数or情報 ※歴公:世Bor地B⇒日Bor世Bor地Bor政経
			T方式(3月)	選抜方法	廃止
		S方式	選抜方法	*英語外部試験を利用する 外+(国or歴公or数)⇒国+外+(歴公or数) ※数:情報⇒数or情報 ※歴公:世Bor地B⇒日Bor世Bor地Bor政経	
順天堂大			共通テスト利用	選抜方法	*英語外部試験を利用する方針 *国の記述式問題は段階別成績を得点化し利用する *数の記述式問題は得点をそのまま利用する
上智大				出願書類	*Web出願時に、「主体性」「多様性」「協働性」に関する経験を記入
			TEAPスコア利用型	選抜方法	*TEAPまたはTEAP CBTのスコアおよび独自試験により選抜を行う *英語外部試験の利用方法を加点換算に変更 *複数の学部・学科の併願可
			学部学科試験・共通テスト併用型	選抜方法	*共通テスト、英語外部検定試験、独自試験の試験結果により選抜を行う *共通テストおよび英語外部試験の結果を活用し、基礎的学力および4技能語学力を測定 *英語外部試験は複数の試験を活用 *英語外部試験の利用方法:得点換算 *独自試験は記述式を含む思考力を問う出題形式とし、総合的な学力到達度を測定
			共通テスト利用型	選抜方法	*共通テストおよび英語外部試験結果のみで選抜を行う *英語外部試験の利用方法:得点換算 *複数の学部・学科の併願可
昭和女子大			共通テスト利用	選抜方法	<共通テスト>国:記述式の段階別成績を得点化し、マークシート式問題の得点に加算 数:記述式の得点をそのまま利用
			A日程	選抜方法	*筆記試験の得点順に並べ、合格予定者数の上位95%までの順位にはいった受験生を成績上位層、上位95%~105%の順位にはいった受験生をボーダーライン層とする *成績上位層は合格とする *ボーダーライン層の受験生については、出願時の資料に基づき、大学で必要とする主体性得点を算出する この得点に基づいて新たに順位を求め、合格予定者数に達するまで合格とする 合否判定で合格予定者数に達しなかった場合は、筆記試験の得点に立ち戻り、得点順に合格予定者数に達するまで合格を出す *上記の手続きで合格にならなかったボーダーライン層の受験生ならびに上位105%に達しない順位の受験生は不合格とする
成蹊大				選抜方法	*英語外部試験のスコアを加点加算として利用する *大学入学英語成績提供システムを利用する
			共通テスト利用	選抜方法	*国の記述式問題は段階別評価を得点換算し加点する *数は記述式問題を利用する
成城大			一般	出願書類	*調査書は合否判定に活用しない ※入学後の教育の参考資料としてのみ活用する
			A方式	選抜方法	*英語外部試験は利用しない ※学部によっては、募集人員の一部について英語外部試験のスコアを得点化して加点する方式を検討している
			B方式(共通テスト利用)	選抜方法	*共通テストを利用する *国の記述式問題は得点化して利用する *数の記述式は得点をそのまま利用する *英語外部試験は利用しない
			S方式	選抜方法	*英語外部試験は利用しない
聖路加国際大				出願書類	*調査書や受験生本人が記載する資料等を面接での評価および合否判定に活用する
				選抜方法	*英語外部試験のスコアを加点換算として利用する

大学	学部	学科/専攻	方式	項目	入学者選抜試験内容			
専修大				出願書類	*Web出願時に主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度に関する経験等を入力 ※合否判定には活用せず、入学後の教育の参考資料で活用			
				共通テスト利用	選抜方法	*英語外部試験を活用する方向で検討		
拓殖大				出願書類	*調査書は現行(2019年度)の入試と同様に提出			
				一般	出願書類	*Web出願時に主体性・多様性・協働性に関する経験等を入力 ※合否判定には活用せず、入学後の教育の参考資料で活用		
					選抜方法	*問題はマーク式とし、記述式問題は出題しない *英語外部試験を利用する		
				共通テスト利用	選抜方法	*現行(2019年度)のセンター利用入試と同様に共通テストの成績を活用 *国、数は記述式問題を活用する方向で検討		
中央大			一般、英語外部 検定試験利用	入試科目	*歴公の選択から倫、政除外			
			全学部	文(人文/英語文学文化)を除く	英語外部検定 試験利用	選抜方法	*英語外部試験のスコア変更 TOEIC LR&TOEIC SW 790点以上⇒1,150点以上 ※TOEIC SWのスコアを2.5倍にして合算したスコア TEAP 226点以上⇒225点以上 GTEC CBT 880点以上⇒840点以上	
			文			共通テスト4教 科型	選抜方法	国+歴公+外+(数or理or理基2) ※国は記述式問題を含む ※数は記述式問題を含まない(変更予定)
						共通テスト3教 科型	選抜方法	国+外+(歴公or数or理or理基2) ※国は記述式問題を含む ※数は記述式問題を含まない(変更予定)
					文/英語文学文化	英語外部検定 試験利用	選抜方法	*英語外部試験のスコア変更 TOEIC LR&TOEIC SW 940点以上⇒1,410点以上 ※TOEIC SWのスコアを2.5倍にして合算したスコア TEAP 280点以上⇒270点以上 GTEC CBT 1,020点以上⇒1,080点以上
					文/日本史	一般、英語外部 検定試験利用	入試科目	*日本史Bが必須に
					文/東洋史、 西洋史	一般、英語外部 検定試験利用	入試科目	*世界史Bまたは日本史Bが必須に
					社会	一般、統一	配点変更	国<100>+外<100>+(歴公or数)<100>=総点<300>⇒国<100>+外<150>+(歴公or数)<100>=総点<350>
			法			共通テスト併用 方式	選抜方法	<共通テスト>国+数+外+(歴公or理or理基2) <個>外 ※共通テストの国、数は記述式問題を含む
						共通テスト5教 科型	選抜方法	国+外+(歴公or数or理or理基2)→3 ※国、数は記述式問題を含む
						共通テスト3教 科型	選抜方法	国+外+(歴公or数or理or理基2) ※国、数は記述式問題を含む
			総合政策			共通テスト併用 方式	選抜方法	*英語外部試験のスコアを出願要件として利用する <共通テスト>外+(国or歴公or数or理)→2 <個>外
						共通テスト利用	選抜方法	*英語外部試験のスコアを出願要件として利用する 外+(国or数)+(歴公or理)
						共通テスト併用 方式	選抜方法	*英語外部試験のスコアを得点加算として利用する <共通テスト>国+外 <個>数 ※共通テストの国は記述式問題を含む
						共通テスト4教 科型	選抜方法	*英語外部試験のスコアを得点加算として利用する 国+数+外+(歴公or数or理or理基2) ※国、数は記述式問題を含む
						前期・共通テス ト3教科型	選抜方法	*英語外部試験のスコアを得点加算として利用する 国+外+(歴公or数or理or理基2) ※国、数は記述式問題を含む
						後期・共通テス ト3教科型	選抜方法	*英語外部試験のスコアを得点加算として利用する 外+(国or歴公or数or理or理基2)→2 ※国、数は記述式問題を含む
			商			英語外部試験 利用	選抜方法	英語外部試験の利用方法:出願要件 国+外+(歴公or数)
						共通テスト併用 方式	選抜方法	<共通テスト>数2+外 <個>数+外 ※共通テストの数は記述式問題を含む
						共通テスト4教 科型	選抜方法	国+数+外+(歴公or理or理基2) ※国、数は記述式問題を含む
						前期・共通テス ト3教科型	選抜方法	国+外+(歴公or数or理or理基2) ※国、数は記述式問題を含む
後期・共通テス ト3教科型	選抜方法	外+(国or歴公or数or理or理基2)→2 ※国、数は記述式問題を含む						
理工			共通テスト併用 方式	選抜方法	<共通テスト>外 <個>数+理 ※理:物、化、生から各3題、計9題出題しそのうちの任意3題を選択解答			
			数学、都市環境、物 理	共通テスト併用 方式	選抜方法	<共通テスト>外 <個>数+理 ※理:物、化から各3題、計6題出題しそのうちの任意3題を選択解答		
			応用化学、情報工、 生命科学	共通テスト利用	選抜方法	国+数2+理2+外		
			経営システム工、都 市環境	共通テスト利用	選抜方法	国+数2+理+外		
			精密機械工	共通テスト利用	選抜方法	国+数2+理2+外 ※理:物+(化or生or地学)		
			電気電子情報通信 工	共通テスト利用	選抜方法	国+数2+理+外 ※理:物or化		

大学	学部	学科/専攻	方式	項目	入学者選抜試験内容
中央大	理工	物理	共通テスト利用	選抜方法	国+数2+理+外 ※理:物
		人間総合理工	共通テスト利用	選抜方法	国+数2+理+外 ※理:物or化or生
	国際情報		共通テスト併用方式	選抜方法	<共通テスト>外+(歴公or数) <個>外
			共通テスト4教科型	選抜方法	国+歴公+数+外
		共通テスト3教科型	選抜方法	国+外+(歴公or数)	
津田塾大				出願書類	Web出願時に、高校時代の活動に関する文章を入力 ※合否判定には利用しない
			一般方式	選抜方法	*英語外部試験のスコアを出願要件として利用する ※英語外部試験の受験が難しい場合は高等学校あるいはそれに準じた機関が4技能を調査書等で保証できる場合には、英語外部試験の受験を免除する
帝京大				選抜方法	*大学入試英語成績提供システムは利用しない
帝京平成大				選抜方法	*大学入試英語成績提供システムは利用しない
東京医療保健大				選抜方法	*英語外部試験を利用する方向で検討
東京経済大				出願書類	*「主体性」「多様性」「協調性」に関する経験を記入したものを提出してもらう予定 ※合否判定には利用しない
			共通テスト利用	選抜方法	*国と外を必須とする *国はマーク式問題の得点と記述式問題の段階評価による成績の両方を利用する
東京女子大				出願書類	*Web出願時に、「主体性」「多様性」「協調性」に関する経験を記入 ※合否判定には使用せず、入学後の教育の参考資料として活用する
			一般・英語外部 検定試験利用 型	選抜方法	*英語外部試験を利用する
			共通テスト利用	選抜方法	*現行(2019年度)のセンター利用入試に準じた方式で利用する *国、数は記述式問題を含む ※国は段階別評価を点数化し、マーク式問題に加算する ※数は得点をそのまま利用する
東京女子医科大				選抜方法	*共通テストは利用しない *英語外部試験は利用しない
東京電機大				出願書類	*出願時に高校で特筆すべき活動報告等の記載を求めるが、合否判定には利用しない
東京電機大			共通テスト利用	選抜方法	*現行(2019年度)のセンター利用に準じて実施
東京農業大				出願書類	*調査書は合否判定に活用しない ※入学後の教育の参考資料として活用する場合がある
			一般	選抜方法	*各試験科目について、知識だけでなく思考力等を問う試験問題を出題する予定 *国、歴公、数、理は「独自試験(全問マーク式)」を実施 *外は「独自試験(全問マーク式)」と「英語外部検定スコア利用(仮称)」を実施 上記のいずれかまたは両方を受験し、「独自試験の得点」、「英語外部試験のスコアを得点化した得点」、または両方選択した場合は得点の高い方を活用して評価する
			共通テスト利用 (仮称)	選抜方法	*現行(2019年度)のセンター利用入試の後継制度として利用 *国の記述式問題は、段階別評価を得点化してマーク式問題の得点とあわせて評価する *数の記述式問題は、記述式問題の得点とマーク式問題の得点をあわせて評価する *外は「共通テストの得点」、「英語外部試験のスコアを得点化した得点」、または両方選択した場合は得点の高い方を活用して評価する
東京薬科大			共通テスト利用	選抜方法	*現行(2019年度)のセンター利用入試に準じて利用する *国、数は記述式問題を含む
東京理科大				出願書類	*調査書、高等学校までの活動報告、大学入学希望理由、学修計画等を記入 ※合否判定には使用せず、入学後の学修支援や、大学の教育研究の検討等に活用する
			G方式	選抜方法	*共通テストと個別試験により選抜を行う <共通テスト>国+外 ※国は記述式問題を含む <個>現行(2019年度)通りの教科・科目で行う
			グローバル方式	選抜方法	*英語外部試験は現行(2019年度)通り、グローバル方式のみで活用 *対象試験からTEAP 2技能、TOEIC 2技能除外
	経営		A方式	選抜方法	*共通テストにより選抜を行う *数を必須化とする 国+数2+外+(歴公or理) ※国、数は記述式問題を含む
			B方式	選抜方法	*個別試験により選抜を行う *数を必須化とする 国+数+外
	理、工、理工、 基礎工、薬		A方式	選抜方法	*共通テストにより選抜を行う 国+数2+理+外 ※国、数は記述式問題を含む
東邦大				選抜方法	*英語外部試験のスコアを出願要件として利用する ※合否判定には使用しない ※スコアを提出できない場合は、事情を明記した理由書を提出
東洋大				選抜方法	*英語外部試験を活用する選抜を実施
日本大				出願書類	*Web出願時に、「主体性」「多様な人々との協働性」についての経験を記入 ※合否判定には利用しない
日本医科大			一般後期共通 テスト併用	選抜方法	*英語外部試験は利用しない
日本獣医生命科学大				出願書類	*志望動機や高校時代の主たる活動等について記入 ※合否判定には利用せず、入学後の教育の参考資料として活用する
				選抜方法	*英語外部試験は利用しない
日本女子大				出願書類	*主体性・多様性・協働性に関する事項を提出してもらう予定だが、内容については得点化せず、有益な学修に資するよう有効に活用する
				選抜方法	*記述式の問題をより多く出題することを検討 *英語外部試験を活用する方向で検討 *現行(2019年度)のセンター利用入試を共通テスト利用入試として継続実施

大学	学部	学科/専攻	方式	項目	入学者選抜試験内容	
法政大				選抜方法	*大学入試英語成績提供システムは利用しない	
			共通テスト利用	選抜方法	*共通テストの成績を利用した選抜を実施 *国の記述式問題は得点化し、マーク式問題の得点に加点する *数の記述式問題は得点をそのまま利用する	
	グローバル教養、理工(機械工/航空操縦)		共通テスト利用	選抜方法	*英語外部試験のスコアを出願要件として利用する	
	グローバル教養		T日程	選抜方法	廃止	
明治大				出願書類	*Web出願時に、高校時代の主たる活動等を記入 ※合否判定には使用せず、入学後の指導に活用する	
			共通テスト利用(仮称)	選抜方法	*英語外部試験は利用しない	
明治学院大				出願書類	*「主体性・多様性・協働性に関する経験」等を記入 ※得点化はせず、入学後の教育の参考資料として活用	
			共通テスト利用	選抜方法	*英語外部試験のスコアを加点加算として利用する	
明治薬科大				選抜方法	*英語外部試験は利用しない	
			共通テスト利用	選抜方法	*共通テストを利用する *数は記述式問題も利用する	
立教大				出願書類	*Web出願時に、「主体性」「多様性」「協働性」に関する経験を記入 ※得点化はせず、入学後の指導に活用する	
			共通テスト利用	選抜方法	*共通テストの成績を利用した選抜を実施 *国、数は記述式問題も利用する *英語外部試験を利用する	
早稲田大	文、文化構想 法			センターのみ	選抜方法	廃止
					選抜方法	*英語外部試験は利用しない
			共通テスト利用	選抜方法	*英語リスニングを含む配点200点をそのまま利用する *国の記述式問題は利用しない	
			政治経済	一般	選抜方法	*共通テスト、英語外部試験、学部独自試験の合計点により選抜を行う 募集人員:(経済)200人⇒140人、(政治)150人⇒100人、(国際政治経済)100人⇒60人 〈共通テスト〉国+数①+外+(歴公or数②or理or理基2)→1 〈英語外部試験〉共通テストで活用される試験を使用可能として検討 〈学部独自試験〉日英両言語の長文問題(記述解答含む)
		共通テスト利用	募集人員	募集人員:(経済)35人⇒25人、(政治)25人⇒15人、(国際政治経済)15人⇒10人		
			選抜方法	*国の記述式問題は利用しない *数は記述式問題を利用する		
	商			一般・英語4技能利用型	選抜方法	*新規実施 募集人員:30人 英語外部試験の利用方法:出願要件、得点換算 国+外+(歴公or数) ※国、歴公、数には合格基準点を設ける
				一般・地歴公民型	選抜方法	*新規実施 募集人員:355人 国+歴公+外 ※歴公:日Bor世Bor政経
				一般・数学科型	選抜方法	*新規実施 募集人員:150人 国+数+外
	社会科学、人間科学		一般	入試科目	*選択科目から公除外 国+外+(歴or数)	
	国際教養			一般	選抜方法	*共通テスト、英語外部試験、学部独自試験の合計点により選抜を行う 〈共通テスト〉国+(歴or数or理)→1 〈英語外部試験〉スコア提出者に加点 〈学部独自試験〉外(英語) ※共通テストの国の記述式問題は、段階別評価を点数化してマーク式問題に加点する
					募集人員	募集人員:150人⇒175人
				センター	選抜方法	廃止
	スポーツ科学			一般	選抜方法	*従来の「一般入試」および「センター利用入試」を再編成し、共通テストを利用する「一般選抜A～C群(仮称)」で選抜を行う
				A群(仮称)	選抜方法	定員150人 ※従来の一般方式、センター+一般方式に該当 〈共通テスト〉外+(国or数) 〈学部独自試験〉論
				B群(仮称)	選抜方法	定員50人 ※従来のセンターのみ方式に該当 〈共通テスト〉国+数+外+(歴公or理or理基2)
C群(仮称)				選抜方法	定員50人 ※従来のセンター競技歴方式に該当 〈共通テスト〉外+[国or歴公or数or(理or理基2)]→2 ※国または数①(数I・A)は選択必須 競技歴調査書	
麻布大				選抜方法	*共通テスト利用入試実施 *英語認定試験の結果を英語成績提供システム上から活用する予定	
神奈川大				選抜方法	*英語外部試験を利用した選抜を実施	
鶴見大	文	英語英米文、文化財、ドキュメンテーション	共通テスト利用	選抜方法	*記述式問題も利用する予定	
			一般	入試科目	*1科目から2科目に変更する予定	
				選抜方法	*大学入試英語成績提供システムとTOEIC LR+SWを利用する *英語外部試験のスコアを加点加算として利用する 基準CEFRレベル:B1以上	

大学	学部	学科/専攻	方式	項目	入学者選抜試験内容
鶴見大	文	日本文		選抜方法	*大学入試英語成績提供システムを利用する
			一般	選抜方法	*試験科目で英語は課さない *英語外部試験のスコアの提出を出願要件とし、一定以上のスコアを得点加算として利用する 出願要件として基準CEFRレベル:問わない 得点加算として基準CEFRレベル:A2以上
			奨学生	選抜方法	*英語外部試験のスコアを出願要件として利用する 基準CEFRレベル:A2以上
			共通テスト利用	選抜方法	*英語外部試験のスコアを得点加算として利用する 基準CEFRレベル:A2以上
	歯	歯		選抜方法	*大学入試英語成績提供システムを利用する
新潟薬科大				出願書類	*「学力の3要素」を多面的・総合的に評価するために調査書を活用する
			一般	選抜方法	*記述式問題を課す *全学部で英語外部試験の利用を検討
			共通テスト利用	選抜方法	*共通テスト利用入試実施 *個別試験は行わない
金沢工業大				選抜方法	*英語外部試験は利用しない
			共通テスト利用	選抜方法	*現行(2019年度)のセンター利用方式の利用教科・科目を基本とする
松本歯科大	歯	歯		選抜方法	*調査書を点数化 *英語外部試験のスコアを調査書に得点加算として利用する
愛知大				出願書類	*調査書の内容を合否判定に活用しない ※入学後の教育の参考資料として活用することがある
				選抜方法	*英語外部試験を利用する ※未受験でも出願可
				共通テスト	*国は記述式問題の段階別評価を得点化し、マーク式問題の得点に加算する *数Iは記述式問題の得点をそのまま活用する *外は共通テストを利用する
金城学院大				出願書類	*活動報告書を記入 ※得点化はせず、入学後の参考資料として利用することがある
			共通テスト利用	選抜方法	*現行(2019年度)のセンター利用方式に準じた方式で共通テストを活用する *国、数は記述式問題も評価対象とする *外は英語外部試験または共通テストを活用する ※英語外部試験のスコアがなくても出願可
中京大			一般	出願書類	*調査書の内容を合否判定に活用しない ※合否判定の参考資料、入学後の教育の参考資料として活用することがある
			一般・A方式3教科型	選抜方法	*英検準1級相当の能力を有している場合、外を満点とみなす
			共通テスト利用	選抜方法	*現行(2019年度)のセンター利用方式に準じた方式で活用 *国の記述式問題は段階別評価を点数化して評価する *数I・Aの記述式問題はマーク式問題の得点と記述式問題の得点を合算して評価する *英検準1級相当の能力を有している場合、外を満点とみなす
南山大			共通テスト併用、共通テスト利用	選抜方法	*英語外部試験のスコアををみなし満点として利用する
名城大				出願書類	*調査書等の記載内容を合否判定に活用しない
			一般	選抜方法	*英語外部試験を利用する
			共通テスト利用	選抜方法	*現行(2019年度)のセンター利用方式に準じた方式で共通テストを活用する *国、数は記述式問題も評価対象とする
藤田医科大			共通テスト利用	選抜方法	*共通テストを利用する *数は記述式問題も利用する
			共通テスト利用・前期	選抜方法	*英語外部試験を利用しない
			共通テスト利用・後期	選抜方法	*英語外部試験のスコアを得点換算として利用する
立命館大			一般	出願書類	*調査書の記載内容を合否判定に活用しない ※入学後の教育の参考資料として活用することがある
			共通テスト併用、共通テスト利用	選抜方法	*国の記述式問題は段階別評価を得点化し利用する *数の記述式問題は得点をそのまま利用する
京都産業大				出願書類	*調査書は入学後の教育の参考資料として活用する
			共通テスト利用	選抜方法	*現行(2019年度)のセンター利用方式に準じて利用する *英語外部試験を現行(2019年度)に準じた形式で利用する
	外国語		英語1科目型	選抜方法	廃止
同志社大			共通テスト利用	選抜方法	*国、数は記述式問題も利用する *外は英語外部試験及び共通テスト双方を利用する
龍谷大			共通テスト利用	選抜方法	*現行のセンター利用を踏襲し、共通テストのみで合否判定する方式と独自試験を併せて合否判定をする方式を実施 *国、数は記述式問題も利用を検討 *外は、共通テストと英語外部試験を利用する
大阪歯科大			共通テスト利用	選抜方法	*外は英語外部試験を利用する
大阪薬科大			共通テスト利用	選抜方法	*英語外部試験のスコアをみなし満点として利用する
関西大				出願書類	*調査書の記載内容を合否判定に活用しない ※出願資格の確認、入学後の学生指導や次年度以降の入学試験制度の検討に利用する
				選抜方法	*現行(2019年度)の「一般入試」および「センター利用入試」の教科・科目、選抜方法を踏襲することを基本とする *一般選抜の一部(現行のセンター利用入試にあたるもの)において共通テストの成績を利用する *共通テストの国と数I・Aは記述式問題の成績もあわせて利用する
			一般	選抜方法	*現行(2020年度)同様に英語外部試験を利用する
関西医科大	リハビリテーション			新設	*学部新設 リハビリテーション(理学療法):定員60人 (作業療法):定員40人 ※いずれも仮称



大学	学部	学科/専攻	方式	項目	入学者選抜試験内容
関西医科大	医	医		選抜方法	*英語外部試験を一律に課すことはしない
			共通テスト利用	選抜方法	*数は記述式問題も利用する *国は記述式問題は点数化せず参考資料とする
近畿大			共通テスト利用	選抜方法	*現行(2019年度)のセンター利用入試に準じて移行する *国、数は記述式問題の利用を検討する
摂南大				出願書類	*調査書は合否判定に活用しない
			共通テスト利用	選抜方法	*外は英語外部試験の活用を検討
関西学院大				選抜方法	*全ての入学試験で学力の三要素を評価する *全ての入学試験で英語4技能を評価する(出願要件とすることも含む) *一般入試全日程の国において、表現力を問う記述式問題を実施する *共通テスト(国・数I・Aの記述式問題、英語外部試験を含む)を利用した入試を実施する *高等学校新学習指導要領に基づいて2022年度から実施される新たな教科・科目への対応や、「主体性、対話的かつ深い学び」や「探究」により育まれる資質・能力を評価するための入試制度を検討する
甲南大				出願書類	*調査書は参考資料として活用する
	文、法、経済、経営、マネジメント創造		前期・3教科型	選抜方法	*英語外部試験のスコアを出願要件として利用する 国+外+(歴or数)
			前期・2教科型	選抜方法	*英語外部試験のスコアを出願要件として利用する 国+外
	法		後期	選抜方法	<共通テスト>外+(国or歴or数) <個>外
	経済、経営		後期	選抜方法	<共通テスト>国+外 <個>外
	マネジメント創造		後期	選抜方法	<共通テスト>国+外 <個>外+(論or面)
	フロンティアサイエンス、理工、知能情報		前期・3教科型	選抜方法	*英語外部試験のスコアを出願要件として利用する 数+理+外
	フロンティアサイエンス		前期・2教科型	選抜方法	*英語外部試験のスコアを出願要件として利用する 理+外
	知能情報		前期・2教科型	選抜方法	*英語外部試験のスコアを出願要件として利用する 数+外
	理工	物理、機能分子化学	前期・2教科判定	選抜方法	*英語外部試験のスコアを出願要件として利用する 数+理
		物理	後期	選抜方法	<共通テスト>外 <個>数+外+面
		機能分子化学	後期	選抜方法	<共通テスト>外 <個>外+論
		生物	前期・2教科判定	選抜方法	*英語外部試験のスコアを出願要件として利用する 理+外
	甲南女子大			一般	選抜方法
			共通テスト利用	選抜方法	*記述式問題も利用する
神戸学院大			前期、中期	選抜方法	*英語外部試験を活用する「外部試験併用型」を導入予定
			共通テスト併用型	選抜方法	*現行のセンター併用型に準じて実施 *国、数は記述式問題を含む予定 *外は英語外部試験を含む予定
兵庫医療大				出願書類	*調査書の記載内容を合否判定に活用しない ※入学後の教育の参考資料として活用することがある
				選抜方法	*一部の方式において、英語外部試験を出願要件として利用する予定
			共通テスト利用	選抜方法	*現行(2019年度)のセンター利用方式に準じた方式で活用予定
川崎医科大				出願書類	*Web出願時に「本学を志望した理由」と「自己PR」を記入 ※得点化はせず、面接の参考資料として活用する
				選抜方法	*英語外部試験は利用しない
就実大				選抜方法	*英語外部試験を利用する方向で検討
			共通テスト利用	選抜方法	*現行のセンター利用に準じて共通テストを利用する *国はマーク式問題のみ利用 ※記述式問題は成績提供を求める
広島国際大				出願書類	*「学力の3要素」を評価するために調査書、志望理由書、活動報告書を活用する予定
				選抜方法	*英語外部試験を利用する予定
			共通テスト利用	選抜方法	*国、数はマーク式問題に加え、記述式問題も評価対象とする予定
広島修道大			一般・前期C	選抜方法	*英語外部試験のスコアを得点加算として利用する
			一般・後期	選抜方法	*筆記試験で合否ラインの得点帯の受験生について、調査書に記載される「主体性等」に関する情報を評価して、筆記試験の得点に加点したうえで合否判定する
			共通テスト利用	選抜方法	*国は記述式問題の段階別成績を得点化し、マーク式問題の得点とあわせて利用する *数は記述式問題の得点をそのまま利用する
安田女子大				選抜方法	*英語外部試験は利用しない
			共通テスト利用	選抜方法	*共通テストを利用した入試区分を導入する予定 *国、数は記述式問題も利用する
福山大				選抜方法	*英語外部試験を利用する方向で検討
松山大				出願書類	*調査書、活動報告書は合否判定に活用しない
			一般	選抜方法	*記述式問題導入 *面接は実施しない
			共通テスト利用	選抜方法	*国、数は記述式問題も利用する
	人文、法、経済、経営		I期	選抜方法	廃止
	薬		II期	選抜方法	廃止

大学	学部	学科／専攻	方式	項目	入学者選抜試験内容
産業医科大	医	医	一般	選抜方法	*共通テストの受験を課す *国の記述式問題は点数化し論の一部として配点する
西南学院大			一般	選抜方法	*現行(2019年度)の一般方式と同様の実施方針とする *英語外部試験は利用しない
			一般・英語4技能利用型	選抜方法	*現行(2019年度)の一般・英語4技能利用型と同様の実施方針とする *英語外部試験のスコアを出願要件として利用する
			共通テスト利用型	選抜方法	*現行(2019年度)のセンター利用型と同様の実施方針とする *国、数は記述式問題の成績も併せて利用する *英語外部試験のスコアを得点加算として利用する
福岡大			一般	選抜方法	*英語外部試験は利用しない
			共通テスト利用	選抜方法	*国、数は記述式問題も利用する *英語外部試験のスコアを得点加算として利用する
	医	医		出願書類	*調査書は面接時の参考資料として活用する
	スポーツ科学	スポーツ科学	一般、共通テスト1期	出願書類	*調査書・スポーツ活動歴調査書を評価の対象とする
		健康運動科学	一般、共通テスト1期	出願書類	*調査書を評価の対象とする
福岡歯科大				出願書類	*調査書、JAPAN e-Portfolioは面接の参考資料とし、合否判定には活用しない
			共通テスト利用	選抜方法	*共通テストを利用する *現行(2019年度)のセンター利用方式を踏襲することを基本とする
長崎国際大				出願書類	*調査書等の「総合的な学習の時間」「特別活動の記録」「指導上参考となる諸事項」を合否判定の参考に利用する
			一般	選抜方法	*大学入試英語成績提供システムは利用しない
			一般・A日程	選抜方法	*英語外部試験を利用する
崇城大				出願書類	*各学科のアドミッションポリシーに照らして高校時代に特に関連する顕著な活動実績がある場合は、アドバンテージを与える
				選抜方法	*英語外部試験のスコアを得点換算として利用する ※工(宇宙航空システム工／航空操縦)は出願要件として利用する
			共通テスト利用	選抜方法	*国、数は記述式問題も利用する